

長岡中央総合病院 倫理委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	肝細胞がんに対する複合免疫療法中の有害事象の検討
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2020年12月から2025年3月までに当院で一次治療複合免疫療法を導入した肝細胞がん症例 高村 昌昭
③概要	切除不能肝細胞がんの一次治療として複合免疫療法が推奨されている。複数の治療レジメンがあるが、それぞれの有害事象にどのようなものが発生しているかを検討し、今後の薬物治療マネジメントの一助としたい。
④申請番号	第711号
⑤研究の目的・意義	切除不能肝細胞がんの一次治療としての複合免疫療法における有害事象の検討により今後の薬物治療マネジメントの一助とすること。
⑥研究期間	承認日から~2026年6月30日
⑦情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	カルテに記載された内容の後方視的検討のみ
⑧利用または提供する情報の項目	年齢、性別、治療期間、生存期間、転帰、有害事象の種類(症状)・発生時期・CTCAEVer5.0に基づく有害事象のgrade・治療内容。
⑨利用の範囲	2026年 日本肝臓学会総会に限る
⑩試料・情報の管理について 責任を有する者・連絡先	長岡中央総合病院 消化器内科 高村昌昭
⑪お問い合わせ先(照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先)	長岡中央総合病院 消化器内科 高村昌昭 0258-35-3700 内線8006